

令和2年度 一般採用試験

国語試験問題

(人文・社会科学専攻)

(注意)

1. 解答用紙の注意事項を確認のうえ、例にならって氏名及び受験番号を解答用紙に必ず記入及びマークすること。

例 【氏名】 防大 渚 【受験番号】 神奈川県W1234 の場合

※氏名及び受験番号の記入について

	氏	名
フリガナ	ボウダイ	ナギサ
漢字	防大	渚

	志願地本名	専攻区分	番号
受験番号	神奈川県	人	W1234

※受験番号等のマークについて (女子受験者は、番号のWはマークしない。)

志願地本名	札幌: (01)	福島: (10)	専攻区分	番 号				
	函館: (02)	茨城: (11)		人 社	0	0	0	0
	旭川: (03)	栃木: (12)			1	1	1	1
	帯広: (04)	群馬: (13)			2	2	2	2
	青森: (05)	埼玉: (14)			3	3	3	3
	岩手: (06)	千葉: (15)			4	4	4	4
	宮城: (07)	東京: (16)			5	5	5	5
	秋田: (08)	神奈川県: (17)			6	6	6	6
	山形: (09)	新潟: (18)			7	7	7	7
					8	8	8	8
		9	9		9	9		
		性別						
		男 (1)						
		女						

2. 試験時間中は、すべて試験係官の指示に従うこと。

3. 解答方法は、択一式であり、設問ごとの指示に従い、解答用紙の解答欄にマークすること。

例えば、**1** と表示のある問題に対して(3)と解答する場合は、次の例のように **1** の解答欄の **3** にマークすること。

	解 答 欄			
例	1	(1)	(2)	(3)

次の文章を読んで、後の設問に答えよ。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の
問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の
問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の
問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の
問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(グレアム・アリソン氏の「多様性を受け入れる秩序へーリベラルな国際秩序という幻」〔2018年8月〕による。なお、出題の都合上、原文の表記を一部改めてある。)

* (注) フクヤマー フランシス・フクヤマ。アメリカの政治学者。

購買力平価ー 二国間の通貨の購買力の比によって為替レートの適正な水準を算出しようとする指標。

とする指標。

リベジニストパワーー 既存の国際秩序を自国に都合のよいように変更しようと目論む勢力のこと。

トルーマンー アメリカ第33代大統領。就任期間1945～53年。

グレートリセッションー 2007年から2010年代初頭までの間に世界市場で広く見られた大規模な景気後退。2008年のリーマン・ブラザーズ・ホールディングスの経営破綻を発端に世界規模の金融危機が進行したことなどの影響を受けている。

1 本文中の空欄 a b c

d にあてはまる語句として、本文の論旨に照らして、最も適当なものを、それぞれ選択肢(1)～(4)の中から一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

1 a (1) 定着 (2) 瞬間 (3) 制度化 (4) 実現

2 b (1) 奔放で自由な (2) 強権的で安定的な (3) 不確実で危険な (4) 民主的で開放的な

3 c (1) その国に委ねる (2) アメリカが請け負う (3) 民族ごとに自決させる (4) 国際機関の審理に任せる

4 d (1) 軍隊 (2) 外国 (3) 資本家 (4) 教会

5 本文中の傍線部(1)が意味する内容として、本文の論旨に照らして、最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

(1) ファシズム国家との対決が迫っていること。

(2) 民主主義を共産主義から擁護する必要があること。

(3) 資本主義が構造的危機に直面していること。

(4) 自由主義と民主主義が挑戦を迫られていること。

6

アメリカの政治制度に関する筆者の主張として、本文の論旨に照らして、最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- (1) アメリカは大統領に多大な権限を付与してきたおかげで、参戦に消極的な議会の意向を、大統領令をもって超越することにより、二度の世界大戦を勝ち抜くことができた。
- (2) 建国以来アメリカは、自由主義を国家原則に据えることによって、特に第二次世界大戦に勝利した後に、世界に対してその原則の実現に向けて主導することを可能にしてきた。
- (3) アメリカの政治では大統領、議会、ジャーナリズム、司法の間での権力闘争が常態であったが、三権分立の原則が確立されていたため、大統領主導の政策を展開しやすかった。
- (4) 1776年に独立宣言を発したアメリカは、その3年後に人権宣言を発したフランスに強い親近感を覚えるようになり、自由や平等といった原則を国際社会に強く主張するようになった。
- (5) アメリカではビジネス、労働組合、市民団体など、多様な利害が並立しているが、その政治システムは、国内統治機関への権力を分散させることによって、その持続性を保持しようとしてきた。

7

トランプ政権下でのアメリカ政府の機能不全に関する筆者の主張として、本文の論旨に照らして、最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- (1) トランプ政権は温暖化などグローバルな課題にあまりにも後ろ向きなもので、これに対抗すべく、共和党と民主党という政党の仕切りを超えて、国内のリベラル派勢力を結集すべきである。
- (2) 予測困難なトランプ大統領の就任を招いてしまったのは、国民の政府への信頼を失わせる事態を再三招いてしまった、アメリカの民主主義の帰結であるから、政治への信頼の回復を望むのであれば、その点を強く認識する必要がある。
- (3) 近年ますます経済力を伸長させる中国と、自己主張を強めているロシアの二大勢力の台頭という現実に直面しているが、アメリカはそれでも国際機関を通じて、これらの国の勢力圏を容認すべきである。
- (4) 今日の最大の問題は、トランプ大統領が「アメリカ・ファースト」を唱え、内向きの姿勢に終始するあまり、友好国に対してさえ懲罰的な保護関税を課して、貿易赤字の解消を目論み、世界経済に大きな混乱をもたらしていることである。
- (5) アメリカのパワーが衰退する今日、アメリカは中国やロシアに正面から対抗することよりも、内政に集中し、国内の民族の多様性を活用する形で、国力の伸長に努めるべきである。

次の文章を読んで、後の設問に答えよ。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の
問題から掲載することができませんので、ご了承承願します。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の
問題から掲載することができませんので、ご了承承願します。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の
問題から掲載することができませんので、ご了承承願します。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の
問題から掲載することができませんので、ご了承承願します。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の
問題から掲載することができませんので、ご了承承願します。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の
問題から掲載することができませんので、ご了承承願します。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(吉見俊哉氏の『大学とは何か』による。なお、出題の都合上、原文の表記を一部改めてある。)

* (注) デカルト、バスカル、ロック、スピノザ、ライプニッツ

——一七世紀に活躍したヨーロッパ諸国の哲学者。

ギムナジウム——ヨーロッパの中等教育機関。

アカデミー——学術団体。

グーテンベルク——ヨハネス・グーテンベルク。ドイツの技術者・印刷業者。一五世紀に

活版印刷技術を開発。

「銀河系」——マーシャル・マクルーハンの著書『グーテンベルクの銀河系』で使われた用

語を指す。同書は、グーテンベルクの発明した活版印刷技術が西欧文化に及

ぼした影響を主題としている。

エリザベス・L・アイゼンステイン——二〇世紀アメリカの歴史学者。

マーシャル・マクルーハン——二〇世紀カナダの英文学者・メディア理論家。

ルゴフ——ジャック・ルゴフ。二〇世紀フランスの歴史学者。

8

本文の傍線部①～④の漢字の読みとして、適当なものの組み合わせを次の中から一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- | | | | | |
|-----|----------|--------|--------|--------|
| (1) | ① せいぎよう | ② だいたう | ③ がっほん | ④ しのぐ |
| (2) | ① せいぎよう | ② たいとう | ③ がっほん | ④ りようぐ |
| (3) | ① しょうぎよう | ② だいたう | ③ ごうほん | ④ りようぐ |
| (4) | ① しょうぎよう | ② たいとう | ③ ごうほん | ④ りようぐ |
| (5) | ① なりわい | ② たいとう | ③ がっほん | ④ しのぐ |
| (6) | ① なりわい | ② たいとう | ③ ごうほん | ④ しのぐ |

9

二重傍線部「中世都市を舞台に誕生し、急速にヨーロッパ全土に増殖していった大学」の特徴を示すものとして、本文中の空欄 a b にあてはまる語句として最も適当な組み合わせを次の中から一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- | | | |
|-----|------|----------------------------|
| (1) | a—交通 | b—公的領域から私的領域へ、外面から内面へと志向する |
| (2) | a—商業 | b—名声を求めず、学問的真理を追求する |
| (3) | a—都市 | b—都市から都市へ、修道院から修道院へ遍歴する |
| (4) | a—流通 | b—教会の権威に対抗し、科学的に思考する |

本文の内容に関する説明として最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- (1) 近代知の巨人といわれる人々は、中世の都市間ネットワークを背景に、一生を旅から旅へ費やして知的交流を重ねることによって、知的創造力を発揮した。
- (2) 大学は、一六世紀の宗教改革と領邦国家化の歴史的な変革の時代において、絶対君主制の下でエリート養成機関という地位を占めるようになり、軍事、医学、工学および法学といった専門知の集積と伝達について高い質を發揮した。
- (3) 出版をもっとも古い資本主義ととらえるならば、活版印刷以前の大学教科書は、手工業なものと位置付けることが相応しい。
- (4) 書物の標準化にとって決定的な効果をもつのは印刷革命であって、中世の大学における教科書製作の革新は、活版印刷革命の前提としての意味をもたない。

本文全体の論旨として最も不適当なものを次の中から一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- (1) 一六世紀以降、活版印刷による出版は、かつてとは比べものにならない大量かつ廉価の書籍を書齋や図書館にもたらし、居ながらにして多種のテクストを照合・比較するという知的創造のかたちを可能ならしめた。
- (2) 中世の大学において、複数の冊子を数人の写字生が分担して筆写するという教科書の生産体制が知の閉鎖性を決定的に打破し、書齋や図書館での「書物の綿密な比較照合」が知的創造性を担保するようになった。
- (3) 活版印刷革命は、宗教改革や近代科学の誕生の必須の前提となったが、また、活版印刷の産業化は、新たな知的創造力に富んだ知の生産体制を生み出し、「自由な学知」の基盤を変動させた。
- (4) 中世に誕生した大学は、宗教改革と領邦国家化の歴史的背景の下で、自由な知的創造のダイナミズムを失っていき、近代知の発展と継承にとって主要な役割を果たせなかった。

次の文章を読んで、後の設問に答えよ。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の
問題から掲載することができませんので、ご了承承願します。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の
問題から掲載することができませんので、ご了承承願します。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(鈴木謙介氏の『ウェブ社会のゆくえ』による。なお、出題の都合上、原文の表記を一部改めてある。)

* (注) ダニエル・ブーアステイン——アメリカの歴史家。作家。

デイーン・マキアーネル——アメリカの社会学者。

ゴフマン——アメリカの社会学者。

エリック・コーエン——イスラエルの社会学者。

岡本健——社会学者。コンテンツ・ツーリズムの研究者。

谷村要——社会学者。ソーシャルメディアの研究者。

『らび☆すた』——二〇〇四年から雑誌連載されている美水かがみ作の四コマ漫画で、ゲー

ム、アニメ、ドラマCD、小説と様々な形態で展開されている。

土師祭——鷲宮神社に古来伝わる祭礼。そこで担がれる巨大な「千貫神輿」が有名。

多孔化社会——筆者がこの著書で用いている、ICT技術が高度に発展した現代社会の構造を表す概念。現実空間に情報の出入りする穴がいくつも開いて、そこに

複雑なリアリティが多層的に形成されているような社会の状態のこと。

ジョン・アーリ——イギリスの社会学者。「移動の社会学」を追究している。

石山徳子——地理学、地域研究の研究者。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

12

本文中の〈オーセンシティシティ〉に関する説明として、本文の論旨に照らして、最も不適当なものを次の中から一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- (1) マキアーネルは、観光地のオーセンシティシティの源泉を、その観光客が観光行為によって探求するところの経験的な「リアルさ」に見出している。
- (2) コーエンは観光の「中心」の位置に注目して五つのモードを示し、その全てにおいてオーセンシティシティは擬似的であり不要であると主張した。
- (3) オーセンティシティⅡ(へほんもの)性をめぐる論は多様だが、そこに共通するのは、それを帯びる観光地を訪問する側の考察に偏っていることだ。
- (4) オーセンティシティとは、その観光地が消費、欲望されることで生成されるものであつて、それは最初からそこに普遍的に存在するものではない。
- (5) 観光地のオーセンティシティは、観光客を受け入れる観光地に暮らす人々の意識とその地域社会の構造という側面からも考察されねばならない。

13

本文中の空欄

A

に入る文章として、

本文の論旨に照らして、最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- (1) 観光客の消費に対応して柔軟にコンテンツを生産する
- (2) 観光客による消費には侵食されずに地域性を維持する
- (3) 観光客からの視点を取り入れて地域の姿を変化させる
- (4) 観光客の嗜好を予測して伝統的な地域資源を改変する
- (5) 観光客にアピールできる地域資源を新たに創作させる

14

本文中の空欄

B

C

D

にそれぞれ入る文章の組み

合わせとして、本文の論旨に照らして、最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- (1) B 共存 C 昇華 D 宗教的な意味付けを強化する
- (2) B 連関 C 改善 D 経済的なしがらみを解決する
- (3) B 融合 C 更新 D 精神的なつながりを解体する
- (4) B 共生 C 改変 D 政治的な締め付けを曲解する
- (5) B 同期 C 復元 D 民族的な結び付きを回復する

本文の内容に関する説明として、最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- (1) 観光という行為の定義としては、それを一種の情報空間として捉え、その情報の作られ方と社会的機能を考察する視点が主流だが、そこで重要になるのは観光地を訪問する側の動機とその情報の消費であるので、観光地側における社会的営みという側面は本質的な要素ではない。
- (2) 観光という現象をめぐる従来の研究の限界を打破する上で、日本人に特有な文化消費形態である「聖地巡礼」は、観光という行為の本質を考える上で重要な示唆を与える現象なのであり、それをアニメ等の特定のファン層における趣味的営為だと単純化して捉えるべきではない。
- (3) コンテンツ・ツーリズムとは、現実にある特定の地域を観光地として売り出すために、アニメやドラマ等のメディアミックスにおいてそれを描き出し、観光客を誘致する手法であるが、そこで当該地域自体が観光客の行動や消費によって大きく変化するという現象が起きている。
- (4) 「聖地巡礼」はそもそもヨーロッパにおける宗教的な行為であって、ここでは純粋な信仰心に基づいて情報空間としての巡礼地≡観光地が創出されていたが、特殊化した現代の「聖地巡礼」においては、そのような歴史的本質は失われ、利他的な娯楽と消費が中心化されている。
- (5) グラウンド・ゼロの聖地化をめぐるケースからも窺えるように、聖地の観光化や開発、利用は、資本主義社会の政治と地域との関わり、伝統的な宗教間の関係、空間の活用や建築など様々な社会的・経済的問題が複雑に絡み合うもので、それは単純化できない社会的課題である。

次の文章を読んで、後の設問に答えよ。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承承願いたします。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承承願いたします。

(荻生徂徠の『鈴録』による)

* (注) 卒伍——身分の低い兵隊。

備へ——編成された部隊。

物師——軍学の語り手や講釈師を指すか。

裨将——副将。

当時——現代、当今。

清正——加藤清正。安土桃山時代・江戸時代初期の武将・大名。文禄・慶長の役での活躍が伝えられる。

万曆——中国明代の元号。西暦一五七三～一六二〇年。文禄・慶長の役において、朝鮮を助け、日本軍と戦った時代もこれに含まれる。

16

波線部の現代語訳として、最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- (1) 日本や中国の昔の戦いの物語を聞き足りないことは、益が全くない。
- (2) 日本や中国の昔の戦いの物語を聞き足りないことは、益がないわけでもない。
- (3) 日本や中国の昔の戦いの物語を聞いたりは、益が全くない。
- (4) 日本や中国の昔の戦いの物語を聞いたりは、益がないわけでもない。
- (5) 日本や中国の昔の戦いの物語を聞いたりは、益が大変ある。

17

空欄

A

B

空欄に入る言葉の組み合わせとして、最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- (1) A 器量 B 伝授
- (2) A 謀略 B 修練
- (3) A 器量 B 修練
- (4) A 謀略 B 伝授
- (5) A 大将 B 士卒

18

二重傍線部(イ)～(ニ)を各々漢字二文字に言い換えた、その組み合わせとして、最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- (1) イ 決断 □ 無謀 ハ 推察 ニ 研磨
- (2) イ 統率 □ 無謀 ハ 推察 ニ 練磨
- (3) イ 統率 □ 無礼 ハ 推察 ニ 研磨
- (4) イ 統率 □ 無謀 ハ 遠慮 ニ 練磨
- (5) イ 決断 □ 無礼 ハ 遠慮 ニ 研磨

19

筆者が傍線部のように結論する理由として、本文の論旨に照らして、最も適当なものを次の中から一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- (1) 平和な時代、戦においては冷静に敵の攻撃に対処するべきだから。
- (2) 平和な時代、戦においてはルール通りに戦うことが求められるから。
- (3) 平和な時代、戦においては将兵互いの思いやりが大切だから。
- (4) 平和な時代、戦においては予算を節約しなければならないから。
- (5) 平和な時代、戦においては組織の力の方が発揮しやすいから。

次の文章を読んで、後の設問に答えよ。ただし、設問の都合上、文章の一部と送り仮名を省略したところがある。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

〔古今和歌集〕真名序による

*〔注〕 賈人——商人。

衣通姫——『古事記』『日本書紀』に登場する伝説上の美女。

猿丸大夫——奈良時代後期か平安時代初期に存在したという伝説的な歌人。

20 空欄 20
21 空欄 21
22 空欄 22
23 空欄 23
に入れる

のにふさわしいものを次の中から一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。なお、各空欄にはそれぞれ別の語が入る。

(1) 如_下萎花 雖_レ少_ニ彩色_一 而_中有_上薰香。

(2) 如_三猛武士之乗_ニ女車_一。

(3) 如_三凶画好女徒動_ニ人情_一。

(4) 如_三病婦之著_ニ花粉_一。

(5) 如_下望_ニ秋月_一 遇_中暁雲_上。

24 空欄 24 に入れるのにふさわしいものを次の中から一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

(1) 薰

(2) 卑

(3) 古

(4) 鄙

(5) 雅